

ショベルローダータイヤチェーン取付け器具の考案

藪原・藪原貯木場

○小 倉 幸 夫

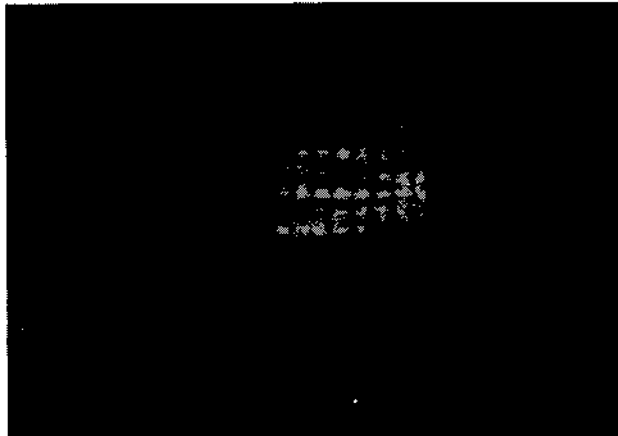
奥 田 康 夫

要 旨

大型車輛のタイヤチェーンの取り付けは、2人がかりでタイヤの上へ人の力で引上げて掛けていたが、そのチェーンの重量は重いものは60 kgもあり、大へんな力と時間がかかり、また安全上も手をはさんだり、腰に大きな負担がかかることから、何とか楽に掛けられないかと考えたもので、大型車輛のチェーン掛けで苦労されている皆さんに利用いたゞけるならばと考案したものである。

は じ め に

当署は木曾谷北部に位置し、気象条件が厳しく降雪も多い。このため冬期の除雪作業が頻繁で、タイヤチェーンの脱着に苦勞と時間を要し、またチェーンを掛ける際にその重みで手を挟んだり、腰に負担がかかることから安全確保と労力の軽減を図るため器具を考案し、実用化しているので、発表するものである。

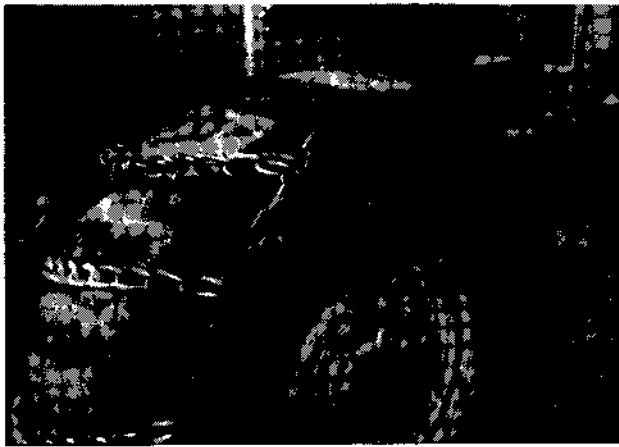


写-1 考案した取付器具

1 実行経過

材料は、アングルの廃物を利用しコの字型に曲げ、締付ボルトは市販のシャコマンを加工利用した。

装着は、ショベルローダーのタイヤ、左右に一箇ずつ取り付け、その器具にチェーン先端部を取りつける。

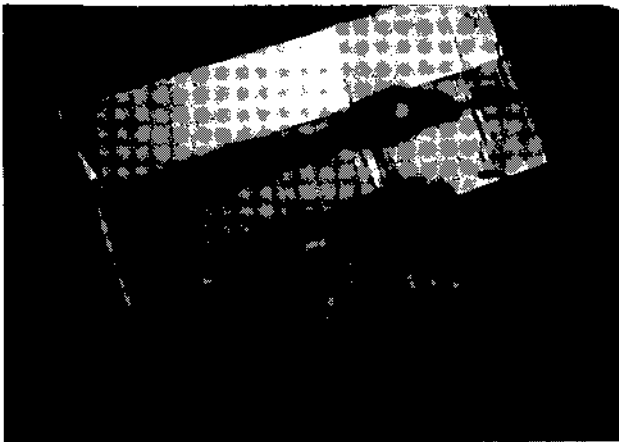


写-2 取付器具により装着の状況

ローダーを前進させて一回転させることにより2本を一度に掛けることができる。残りの2本も同じことを繰り返すことにより、4本がごく簡単にチェーンが掛けることができ、作業は完了する。

II 実行結果

1. 従来行ってきた手掛けの場合は2人で40分を要したが、この器具を使用することにより、1人で15分で掛けることができる。
2. 脱着が容易であることから、常に器具を携帯することにより、舗装道路等不必要なヶ所の装着距離が短縮され、チェーンの摩耗が少ない。
3. 器具の使用により、チェーンが平均に締まり不必要な垂みがなく、後の手直しを必要としない。
4. チェンバンドは、従来タンバックルを使用してきたが、この器具は古チューブの活用で十分機能が果せる。
5. 道路状況に応じ、どこでも一人で容易に装着ができる。
6. 重量物を高いところに引上げる必要がなく、安全確保につながる。



写-3 古チューブによるチェーンゆるみ防止用具

おわりに

この種の類似品は普通車用には、最近市販されている模様であるが、実はこの器具は昭和59年に当時木場に於て、考案試作し、3年間使用し、かつ改良を加え現在実用化し、非常に便利に使用して

いる。



写-4 装着後の状態

大型車輛のチェーン掛けで、ご苦勞されている皆さんにご利用いただけるならばと考え発表した。

今後も能率性の向上と、安全作業が図れることについては、現場に密着した器具の改良に積極的に取り組んでまいりたい。